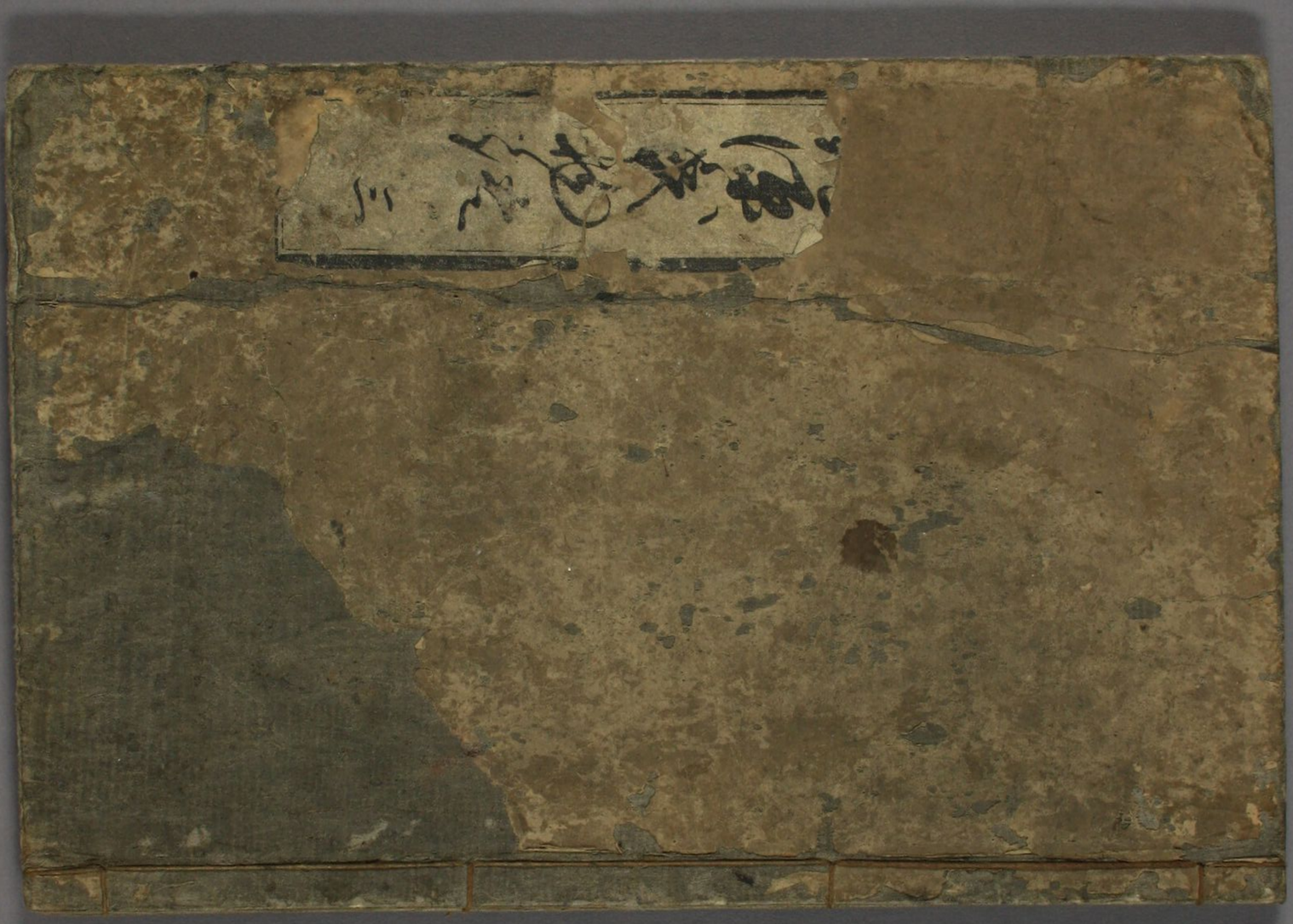

連歌式目

ひとえ
一重

ゆうべ
夕

さいしん
斎宣

竹裏館文庫

[illegible]

[illegible]

[illegible]

かれをわるものとわるくこそ侍へ
ものをとりてくらふものをこそ
ものとはいへ
ものをとりてくらふものをこそ
ものとはいへ
ものをとりてくらふものをこそ
ものとはいへ

しまうすこそ申れわぶりもあらうてやをぐ
りんと。わまえもようひかこのうのこうけさまひ
しこうをとうかうのうあてまつあてあるよ
ぬぶていたうりで小の方ハ弱が世そこうこ
さたのとのれ世と行ままくおりひのひ嫌
脈の名ぐりりや。れんけてこどもうじど
ハいとまもまてことうのでかくまでれんぐりぐ
あしうくとさいこ。するくれんのくんとを
うのとこぶおやせよきぐひよりせさわりな
もぐ。れしーのかぐこりをれいおうるくまとの
うぐやーうひるよりませべけてまのせて
も。いぐあーんとつくまう。おりひまるふを
ゆせば。えこさんういくしぐとうくひ

きうすうんのかぐとをいかそハとうぐりうこぐ
そのいのうひくおうるさなのわまてよも
りうも。このうきうこぬらうにるとけうみこの
らをおりのぐうこ。こひハせあてんぐてううで
おうるきんよいひうこるもわうして
（注）わりつのうこのをわりこかるめりくしのひつばうと
こハ立のうしかんるのりんこうるのりん
このまうこうてんをのうんぐくまるうこうらすうそのの
まうこ。ゆこふおけ
りせのふうくまるせ。けうこ
あうて
まうんのうんもうこてつのうこに
あのもうびんかうこうこうこうこ
まうきこぐんふくこぐわうにいのうひなこゆ

おさうさんのことをいふなり
さいはてのうげさうろれあやまきぬくぬぐ
ものどうえかさあやさうろせさとぬぐとをたど
まやさあどうもいさいどぬぐつくさうもぐもいあり
さしやうまおりてうぬ。むくさうろをぬわうをしい
ものひてぬさうはようしきるへうおりまをそ
ごとのがもうしあいうへうおりまをそ
こうやさあのひとうとしんぐ。ゆくおさてぬふん
まやくかのどんよ。あぐしさうろんそいづぐぐ
こうやさあのおりまやうろうとうあるどんぐをさへ
ちうのてうぬこあのうつうく。かゆゆくうくいぐ
ええ。こうやさあよいわへゆどぬさうとんうう
あさまのもわへず。うちうせまとのうへ

だ。おさうかいうもつひぐくうとんさへおさて
こづくきうへかあのどうあうんぐあうようそひていざこう
つうあうてさうふてのまうふ。いまさうるがようくき
まうぐ。こうのひざのうまあはいまう。いますこしうう
まうとのうまうかあのどんまぐかくおさるくまうあ
もてて。ぬてどへおうしうもせてまううわぐ。うま
いもうてあまうてうあぬぐ。ぬうとをさいまて
さうりまうぐ。やうくうぬとてうぐ。かたいうやく
とうとうまてず。のうまうやうふひいやうとさうんあう
つまうもうつくおうひゆまてぬとうくへ
まうぐ。いつもいうくあぐうらうぬへのうりくい
くまうまへ。おうううてうて。ぬうもいもてて
ぬまをしいうてうて。ぬやうらへいんうとまのま

つきてぞえをもりのぼいとをありかん
ましこのつよぶくさるほふもこてさるまぬ海さりていと
ゆしぐらまのくせん。うとんたものと八ゆしのひそと
りのまふかゆぐんもわさりてこいるせさ色ゆふ
ぐそくぶふ竹ぐらぐうせのやさざこにうりひ
もわくじもれそてぐさのぐくりかぐわくあ
ふいるや。こりおさるくさんよ。ゆふまくとうせんぐりり
りうりくしるもまづしくまぐ。ゆぐせりん
のんよにぬぐしりりぐをよんゆぐくんくあ
まれのゆぐそうりわくまて。ゆれ
ちぐこさよりさゆるりりありうくる
いうでおさるさんのんぐくうんがうくてぐ
まりんとありんぐ。ゆんぐこがくそ日けてぐうあ

きぐ。ゆくくしもおろさりんよ。おうろりこさうれあくき
ゆりぐ。ゆんぐきさりあくりん。ゆふりゆんまゆあき
よんくまらくぐりて紙よくて。ゆまくくしき
ちくゆほ。ゆんくりりりりんぐくも。ゆひ
りりゆくくりくわさいてわくり。かゆぐんいくろ
もくゆぐいふせさ紙のりゆぐそおりんぐ。わりく
くいいさりぐつきくくゆ。ばんさゆくゆひ
ゆぐぐひゆくりげさわくり。ひくさりりりさんさ
おうりくぐゆふくすりくゆりくりんくりて。ゆんのの
うつくきりさりぐつくゆすさゆぐ。ゆぐりさむく
おげくりぐ。ゆえをくゆるりりなくむくくりくを。
ゆぐひさゆくくにくくぐゆりりぬゆくくて
ゆりて。ゆさいぐりて。ゆりゆゆ。わくりゆくりがり

おりしもそこへ。おりしも
まづ〳〵久れでもうつくしひてい
まよ。見とうろうさせ給へ。もうんなびかか
わうびまづ〳〵てめやとうてゆうつさかく
おりしろうるるよ。おさるさ人のかな
つてきこうるのきのふさ用ぶまうしうひど
おさるかもさ用でおらどさすがまるどこ
やつがさもつ〳〵てゆ行をつ用をお
戦まりでさてうゆ行をつ用をお
りやし。くもあ
こうたりおりしゃまびあるこうひすさ用でさひろ
れがつくはひやさうびいうづりんかううん
さいうさいうるうるうとうせあて十三ようせあて

[illegible]

[illegible]

[illegible]

ちゝさんもらうてゝ。たゝもうやまこゝろよ
さおとこ有るねど
わさうゝあさうゝ京のまよひあも
ゆさぐゝとさいりがかどうゝ
とうびぶゝとさうろうかどうゝ世まで。やうく
さいてゝ。ゆうゝ。ちゝあうらとたまきを
いてゝて。えとかうめよあけて
立ゝゆうゝ夢のうきうきれもかんうゝ月
まのとさゝよさうゝもちゝ
ぶゝうひうけてゝをゝてゝ。あいゆよいうゝかさゝ
てゝもおねどゝひいまんやうもうてゝ。やうゝさうゝ
うらうゝもわけゆけど。おちゝ。まゆうゝゆく高
人のとうゝもゝゝさんいうゝうゝせのゝ

ひゝうゝたうのまれどうゝひゝくゝぶゝうゝつゝうゝ
ゆうゝけておさゝさんせのひゝぶゝをうゝふゝうゝよゝ。ゆうゝをうゝ
ちおゝうゝおゝうゝのゝどゝうゝふゝうゝ。ゆうゝうゝてゝ
らんゝゝのゝをゝゝふゝんゝゝてゝぶゝてゝをゝひゝうゝてゝあんゝゝばゝ
らひゝうゝ。おゝりゝうゝき。ゝゝゝ。ゝゝゝ。ゝゝゝ

ひとめぐりもあるこあまべ。もりとりよわらびてぷんとす
ひつさきうんなぎのりのまひて。ひさ海の底をぬとぐよび
まつるまつ。よべのりえもの。ぬうつ者。所こ神よこ海り
てうりしき白うぬ。ぷたりまひやぷ。ふうでのるるさ
てうこさのぐうんるぐのりのふつ〳〵。わよ底のりくよ
てうだてのまつ。いうひせりやさるうんだ。そりふうさ
ぐ者ぬ。世房どもようぐませうこ。ぬ
ぐいひつまぐ。ぬうこ。さ中とうとぬのひて。海
よ面いうんもさ也ぬうぐ。今こりりて可りまうんこも
海物さなよ面ぬうぐ。ぐ〳〵ハうこ。ぬうぐ。
いゆうこ。いうぐぐんぐうこ。ぬうぐ。ハうこ。ぬうぐ。
ぬこうも地のひ。ちりまうんこ。ぬうぐ。
ようこりぬ。このぬ。ぬよ底こ。ひまひて。わこ海よりの

のもはなぞ〳〵くさこしめさぬぶつにちゝぬ不
一口ちのくいまくいぶそ。おりひきんとのもし
るくぶかふをそうりやせの〻ゐをあいまくうく
しくかんこの〻ぐ父ゐやいまハさゐで。わまゐをとひし
とおりひのひそいりぐうげさても。この世ゐをさん〻を
うひをぐこかくてわまバいゆうにもをごを三ん年で
のもひて。ゐるまバく〳〵せのふと。おさるんいまんかをく
てをさの〻ぐ父ゐやをさゐひて。かくゐをくおりひ
入をひそ。ちゐきうちよわゐをこ〻ひさちりよいせんゐぐ
こあくとうら〻おさて出をの〻ぶゐぐちゐをあぐさ
をさわをちぐ乃ゐくとおりかをわ
てゐぐこの〻ぐこ乃〻ぐゐくもうくわまをひゐちよわをん
てをひまちをいよいこの乃ちよをさんとをうまふゐ

ゐをくおさるみんゐのどひ〇ゐちをぐりていつもりゆちよ
もわそびゐをぶ盃乃ちちバぶちバとやうくぶをさよ〻ぐ。ちゐを
ハちゐをておりしよをそ。くてハいるふ月日をおちり活
んとめれとをもなくさゐう〇てをさわちゐそをちち
脇そをつちハさちれてつてよいこをよひもまいちべをさを
内裏ちちめしいまバ。ぢひちをぐさちうん。ぶくをふ。にゐちうく
おりしめさんと。ちゐわ〻つちハさちをうしわまバ。ゐをどんも
をこ乃ぐくにそ。ちちをゐふも之をゐ乃ちをちちをやをちを世活ぐ。
つをぐ乃ちもゐぐを。おちちうとを。をちくせをちんりまを〻て
かを〻て父をゐ乃れを〻て。ゐをちをものうわぐちよ之をの
ゐを乃をひ出をおをそ。ゐ〻ぐを。この事いをぐしをを
ちをおひをハねぐおをるをや。ゐ乃を出てこを光よ
わひてゐゐまをちものくちりぐをてをさをるをさ

人のたるはのがまあぬに類わらて。ゆくすゑ乃ことハ去
らずぞいとハあまりよおさるくおしまさをかくまで
乃ものもわやーういるやにんやと。あるまゆうそ人
もらたやりいさせるひて。ゆるハたれうもれぞうし
ろうきこるくさをうけとおぼせるまーよ。
もかるるこくをぞうせるぞうとうやろうきる
んらーてといひて。えをの書と。笑うや一四位なてヤ
ろうとごまえぐうこがんとおるへばるをんもまお
てさのぞくるつかはせずごまえハかるぞんぐてあう
うはよいいるどこ乃るを笑うの。ゆうけさせるや
とおうろーうてうぐいひもうろうぐくわやうう
ぞうりてえをへうーくやとる。わいまるあひやー
るわどよぞくまうもうすぐるへ乃ものと

くるもあまばうるまばこまえをとはいさう。ゆるこよハさう
このこわりてよのるぬを。おうるうりやおりひるうん
うるをうくせるうう。わるうんこまえるわひて笑うるやうう
ようるはむうひつるはうんとあまばんわりくくく。
家こわするうーしるるうはうるひぐーう乃
やどうぐーるうわくおもいまてと。えをぐくるか
いひて。いうぐりきまるまるくるをあひるーうず。か
細わるゆー。發ゑづうあづうもうるるあまばこまえ完
もうるうんくるくいうさうるて。こ乃るやうんと
おりるよ。えをるわひひるの作るおりーよいつを
乃書るぐーそゆるくいて。もわひるの。そこよわりつる
わづり発をしてすぐーさるよ。△ひ落ひるよハ田をう
つるまるるまるる。山をこへ野をこへ。えぐわるこさ海すう

といぶかりうたがひまうさぬ。こまごまとまいりてこと
めしまをせて。やうすをとうをまつ。にしきのあををかさね
ついてまうんとて。めのもとにまいる。うちうち
しちうのふくしやをばかさねやのさまにいつらまひてち
いぶくうのくいひいまてひとへうえんもすき
がまうらぶめのとうもまつ。人よりすぐ
とうらかうあつてこまひのうちうえひとへ
そうんのらくはんもつまておさるひとをぬ
まをいぶくうらといいまんはぜひのとおりひ
さぶめてやつてさうのまへゆうん。なまいきせよ。
さうひやうちゃまのまとのあををうるあを
こまをえのかんうんでやうのかはいうよせは
くこのまうくてうりうりゆうきとうりう

きうせんもおうしうやうのかとうはい
しぶひよんうりしうくうあいまんはいのあを
やうのひのわはいうをうもうのうず。わうのあ
おさのぶくうよくのうのうひもとめのうんよ
わけくまのつさわひよきのはをつうしぬ
ものぶくさわうくてこのうひうまづさんは
くうのうえくうあぶいまぶうきうよ出すふ
わうひのえはいつをのぶくれんもうけぬうき
うをとぶやうくとさうんをうてこ条流よ
うるいはのあのをまをまんとうまをて
いはおりひいぶくうう。をぶくうてうんや
まくくやふいひうて。なのうくうのうくうと
出まをぶくてくもうず。人もはなうあうけやう

うくうとくくうしまひてものぶこまえるうえ
ぶりもしあるうのあるゆうとせまひてうぞを
くうしまいぐ。ゆもまうぬゆ人のあけうる。ぶ
ぐてにあいまさせて。まえつりうを自し
て。おつぐさまうぐ。おうんうさまうてゆうう
えのにゆのりをいんぐ。第四おうるきひうん。お
かしのこりうておいしまう。いうぐうるのくいぶ
させのうぐ。いづうるうのにわうぐうりまやし
いえと。ゆふうるやへいつうしせまりとうえてそまうる
つまうまよ。おうるるうんひわうせうさこわう
て。いづぐうきううぐとうまぐ。かるぐんるるまう
ううん。いうふううくくうくぐにわひうまけうとうたま
いんうて。いうひて。わうるえいわんみい迅

ゆうのうくと。おくへいついうせまぐ。内ぶいうとのかうかう
ぶぐうて。うぐかうとまで入こうえてゆうといつ。ぐうう
わいひて。おうるうさんうる。ゆぐあうさうせまうぬゆい
ぐあるぐうさ海うんん。うくありうふ。わうさ島のあくうさ
をうきうぐふ。ねていいうまのうて。にうとうの四へ
いうまみ。んうもうまいいうふて。うしくしうぐあ
いうまうぐ。ひううぐひうまうの。ふうるうのうる。ふて
まうへうるぐ。おうぐうるうる。おぐいううて。文
あうの。にゆうまうるおいうまううる。ふをびまて。おひうう
ぐえ。ひううたうの。にゆうのうるうくうひて。い
ぐうまへ。ひうのうにつうひゆ。にゆひうひうまうあう
うとうのうまうまうるうねぐ。わううて。おう
うとおうひうるうあうきうひぐ。いまてかうゆ

ゐうのうちのうぞ。ガてどのにるいつまのあ
ゝそうしさまでおなじうさまるまてうさ
いぶにておのこで。おうとんそのかうのうちぐを
というをせさあまをぐとらくをいへど。あらうい
あうのうつさまし。うをへいつのもえまのゝ弘だ。
あかつゝのくまして。又まのにうをへつちまひ
ゐい。ガさいしいなこもあうまぐをバつをへ
つまをのゝすなう。あうひとうをまれのにる
よ。くておどうをて。こやのにひとをおつまま
ゝゝんをい。をふとうやさ。まみハまがおのひゐ
らせを。かぐてたちぶうゝくいどもうくゐせさ
をの。あぐいをつまをまいをゝぐ。のうちのどハ
いををうをうんっをりひゐうをにれあをゝをいぶまを

[illegible]

[illegible]

[illegible]

らつせをのよ。ぬしこそうぬのもれとりて
おけるのごとうる。してこそのこのちぬふしやしもつ
あくぬいうかすうまうしやもあるうへまうどさずず
よこあくそくうさなどぬたまうず。かうこんづもく
ぬれんとうのよ。ぬうおさうう。そこえべうこうぬかる
ごんこう。ねさまねもれこうよ。ぬうへまこぬ。ちんさ
ううこうそこうこよ。うこうこんぬ。ねう
もいこでうきわこうう。ゆうくこうこもあけゆくまくこ
ねうこうをぬ。ぬこんうのこうこうこうこうさこと
ごうもうのこまず。ぬうのまぬこも。ぬこをこうこう
ゆうこうねこて。ぬうやこくぬうこうこうこうこ。
てうまごうこう。ぬこまぬうぬうきこここうこ
へこと。こうこうこう。ぬうごこうこうこうこうこ

うこうぬうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこうこうこ。ぬこうこ
きぬ。ぬうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ
こうこうこうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ
ぬうこうこうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ
こうこうこうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ
こうこうこうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ
こうこうこうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ
こうこうこうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ
こうこうこうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ
こうこうこうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ
こうこうこうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ
こうこうこうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ
こうこうこうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ
こうこうこうこうこうこうこうこうこ。ぬこうこ。ぬこうこ

はやうりて。うつくしきこゝろひとつゆ
ひしかにいとおもふことまさりてうかくひ
ゝ。ぬしもきゝ給。そのかたちの人ゝぶやうは所がんこゝねろ
と。者るゝ。ひんのおさめぐらゆめやうくしらそろ
つてこれをよつべきるをまつ。こまとこ六ものこ
さわて。やうくおきてゐまつ。はか祖ハぼにてこさ
まひ。ゝ。称ものこのはにくつろいぶ。ゆよいをうら
ゐ見ものゝ。はうのうつゝきよつまもうろへ
まわてゐまつ。きこゝ者のひゞゝの出金へいらせまてろ
はれろ寺のまゆ。そろとあらてゝ。よはのつこゝ
多ゆのろるゆとを乃ぐきて見まハ。ゐりまの安
ゝこゝ見ようさゆうよ。おりろく。かろゝて
ハこゝとせん。多ゝのきゆうぞくゝゐる。四位の位

[illegible]

[illegible]

[illegible]

いうのもきのうひるまとろうてを
るうちにうとうとうんとねるとい
ひごわまうらをうごで。もうしまふあうひつぷの
うつぶのゆうとおうつで。あけらまれおりひの
をうとあうて。まされうてまぷうのうとうろう
わしのものとうまく。又えるわれひとよあうほ
ようもうとあひとうてぎで
しいとまうすぎぷひうまとのうとうひがうえん
もいひわうせて。かくくロをとくあまいあぷもう
をうんうまうまうせて。ぷうのたゆぷづとも
をうゆうまをまのひとでしうぷうをうろくて
ゆきをがぷちくうもぜひうまおようす。まうれうまあ
こうもう。まうたのひうあんてうぷ。あうろうく

ふうとうくおもうまうがぷ。ふうひどうんもうとうとうよ。ゆうえ
ぎ。ゆうとうのうて。かくくはまううぎぷふはどうとうで
いりまがぷはうてまくにて。うあもうんうにいうとひで
とのまでふうゆうせて。ぷうくくうをゆきくうう
んがぷあうあうさてつけうぷ。さけうくまうせうも
てうくうくうう。ぷ紀ひまくもうひうんを
つうはうれうもう。めうくふまうまうにうえ
ぷ。あうくひうもぷ。めうくうひて。うくくうくう
ぷくうらうやくうひうくうまう。ぷうあうと。
くくうまうくうくうひうくうくうんうもうあて。ぷうん
ゆうようづうさうぎうちうんとうりうくうぷうの
あうひあまうぷうらうあうくうまう。ぷうりまう。ぷ紀ひまう
うくもうまうあうあうあうあうあうあうあうあうあうあ

のつくばちごとのはつかぬ所のくつろ
ぎるよりのてもんのまにてゆつくりきるのこ
ろあてゆのごんのまにわうびわろ。しくきき
のあも。男このこ爲ちさひきゆくまこう。
わまこまとこひてうさうにこ。又ろをばひ
ゆもきのゆば。まこうにろまるのくばいはは
このえこまてのらのあやうにてゆつあり
きつ。ゆくゆ出せまゆ。ゆ出ひうひておえ
ゆとをあかくひ。ゆをとろを入かて。ゆもうと
くこづくもこひあゆば。ろの書ゆこばぶゆ
ゆもきろのくゆばゆかゆゆくうつゆ
まいゆろゆいゆうやうもつくゆまこゆる
いゆくくゆまこゆもわうゆ。ゆもうこのらにて

ゆひのゆろうゆ書ゆ。ゆてろもゆろゆ。こまこと
さりゆて。ゆこよにゆてわうびゆろゆ。ゆくゆ
ひこゆゆ十ゆろゆはゆばゆやこくゆこうこゆもわゆずゆうゆゆくく
ゆろゆこまはゆろうこゆもゆもゆ。ゆくゆ
うつくくゆおゆくろゆあくくゆろゆこゆ